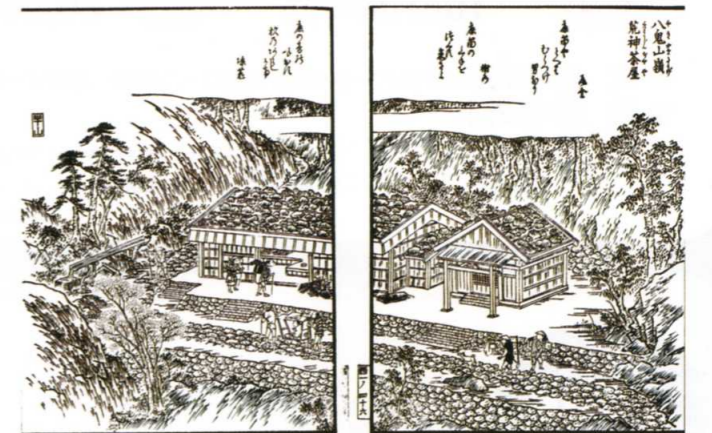




熊野古道 伊勢路紀行

～西国第一の難所～



八鬼山堂

荷坂峠道で熊野の海を目の当たりにした旅人は、聖地熊野へ近づいたことで感慨はいかばかりであったろう。嘉永2年(1849)に暁鐘成が著した『西国三十三所名所図会』には「峠より向うを眺望すれば東南の蒼海びよびよとして(中略)風景言語に絶す」と記されている。

さて、いよいよ道は紀伊国の領分に入る。しかし、油断できない道がしばらく続く。それは峠越えの変化に富んだ道が続くからだ。長島浦、海野浦、道瀬浦と入り江を左手に見ながら、一石峠、鋸坂、三浦峠、始神峠と次々と峠道を越える。そして水清らかな便山川(銚子川)を渡ると、熊野街道随一といわれる美しい敷石の道馬越峠道に入る。敷石は広いところで幅約一間半(約2.7m)あり、畳を敷き詰めた様であることから「石畳」と形容される。勾配のきついところは石の階段が施されている。「峠の上下一里坂路すべて敷石にてすこぶる険しく難所なり…」と暁鐘成が記す。美しい敷石の峠道が、木本の松本峠道まで続くことになる。それは地域特有の雨と関係する。沿岸部まで迫る高い山と熊野灘の暖流との関連で雨量がすこぶる多い地域であるからだ。ひとたび雨がふれば豪雨となり道を激しく洗う。そこで知恵と工夫が詰まった道、それが石畳道である。生活道でもあるこの道は地域住民によって守られ、脈々と受け継がれてきた「命の道」だ。

尾鷲を通過した旅人は「西国第一の難所」といわれる八鬼山越えにさしかかる。多くの峠道は頂上を回避し、比較的標高の低い所を越えていくが、八鬼山越えだけはほぼ山頂を通過す



熊野古道からのてがみ

熊野古道からのてがみ 40 通目



い合わせたところ、早速へ鈴木牧之の研究が現地に来られ、その著書の内容にある墓標であることが実証されたのである。

墓の主の子孫も判明したため、その子孫の一族郎党が菩提寺の住職を伴い、阿曾の地の墓標の供養とお札を兼ねて来られて以後、新潟と阿曾の子孫同士の交際が現在も続き、年賀状のやりとりはもうろんのこと、盆、暮れのお品の交換が今も続いているのである。



小倉 康司さん (尾鷲市) 真藏寺住職

筆リレ

次は御浜町の 芝崎 裕也さん

花尻 薫からの季節のたより No.40

センブリ リンドウ科

センブリは薬用として用いられ千回振り出しても、まだ苦いからというのでその名がついたと言われています。分布は北海道の渡島半島から、南は九州南端の諸島、屋久島まで広く分布しています。花は10月～11月頃咲き、白色の花びらをつけ当薬とも言われています。センブリは根・茎・葉まで苦く、昔この草をなめた人が「当に薬である」と言ったそうで「当薬」と呼ばれるようになったそうです。



のは、江戸時代の初期からであると言われています。日本に西洋医学が入る江戸時代の終わり頃からセンブリが苦味健胃薬として認められ、殺虫の役目より重い医薬品として世に出たと記録されています。センブリの採集は秋、花の盛り頃よく開花している全草を採り、日干しにするのが一般的ようです。日干しにしたものを布の袋に入れ、熱湯で振り動かして煎じるのがよいと言われています。センブリの苦味は口の中に残るといふ欠点がありますが反射的に胃の働きを活発にするそうです。

センター敷地内『夢古道おわせ』へぜひお立ち寄りください!

お母ちゃんのランチバイキング 営業時間: 11:00~14:00 料 金: 中学生以上.....1,200円 小学生以上.....700円 4歳~小学生.....300円 4歳未満.....無料 60歳以上.....1,000円

みえ尾鷲海洋深層水「夢古道の湯」 深海415メートルから取水された海洋深層水のお風呂。ミネラルが豊富で保温性に優れているので、湯上がり後もポカポカです。

お風呂あがりは、カフェでゆったり♪ 営業時間: 9:00~17:00 (カフェラストオーダー 16:30)

毎月26日は風呂の日 お子様は通常300円が100円でご入浴できます。



●お車で越しの方は... 尾鷲北IC→坂場交差点を直進→「ホテルピオラ」さんがある交差点を右折→しばらく県道を海沿いに走り、案内看板を右折して到着です。(尾鷲北ICから約10分) ●電車で越しの方は... JR尾鷲駅下車→ふれあいバス「尾鷲駅」バス停(徒歩1分)、または三重交通「尾鷲駅」バス停(徒歩5分)乗車→「熊野古道センター前」下車 尾鷲北ICから約10分

熊野古道センターニュースレター 熊野古道センターからのてがみ

●発行日: 2016年9月10日(季刊) ●編集・発行: 三重県立熊野古道センター (三重県指定管理者 NPO法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク) ●編集担当: 東 ●連絡先: 〒519-3625 三重県尾鷲市向井12-4 TEL 0597-25-2666 FAX 0597-25-2667 Mail info@kumanokodocenter.com HP http://www.kumanokodocenter.com/ ●開館時間: 午前9時~午後5時 ●入場料: 無料 ●休館日: 12月31日、1月1日(その他メンテナンス時休館)

熊野古道 伊勢路 通行止めのお知らせ 熊野古道伊勢路の以下の峠道が通行止めとなっております。 「横垣峠」 (南牟婁郡御浜町阪本地区~神木地区) ※平成28年9月10日現在 6000160910MH

旬の企画展
Event Info.

企画展 1 **熊野の匠**
～木を操る～

古からの経験と技を温めながら、道具に拘り、材を選び抜き、工法、その形や機能美を追求し続け、新たな木工文化を築いている熊野の匠たちを紹介します。匠たちの技により様々な木材が意のままに操られ完成された作品に加え、匠の道具や普段の素顔なども紹介します。



会 期:9月17日(土)～10月16日(日)
午前9時～午後5時 ※会期中無休
入 場 料:無料
場 所:企画展示室

付属事業 **尾鷲ヒノキの**
カホン演奏体験

尾鷲ヒノキのギターとウクレレの演奏に合わせてカホンの演奏体験をしていただきます。『ザ・ヒノキーズ』のミニライブもお楽しみ下さい。



日 時:9月25日(日) ①午後1時～2時
②午後2時30分～3時30分
参 加 料:無料
定 員:各8名(要申込・先着順)

場 所:交流棟小ホール
講 師:堀木元木氏(音創塾/HINOKIYA STOVE店主)
受 付:9月18日(日)午後5時まで

三重県立熊野古道センター開館10周年記念企画展
「祈りの道～熊野古道伊勢路を写す」

住む人と歩く人の心や振舞いとそれを取り巻く自然がともに作り出した美しい伊勢路の景観を写真で紹介いたします。



会場①	会場②
会 場:ふれあい広場マンドロ (紀北町紀伊長島)	会 場:世界遺産熊野本宮北棟展示ロビー (和歌山県田辺市本宮町)
開 催 期 間:平成28年11月26日(土)～12月4日(日) *休館日 11月28日(月)	開 催 期 間:平成28年12月10日(土)～12月25日(日) *期間中無休
展 示 時 間:午前8時30分～午後5時 入 場 料:無料	展 示 時 間:午前9時～午後5時 入 場 料:無料

以降3会場は熊野古道センターホームページでご確認ください。

その他 **Guide&Tips** **第10回 熊野古道写真学校** ～感動の熊野～

日本を代表する風景写真家、竹内敏信氏(日本写真家協会会員)を校長に、東紀州地域を舞台として、写真のスキルアップを目指す写真教室。

第10回目となる今年は、熊野市木本町で江戸時代より約300年の歴史をもつ木本まつりや苔むした熊野古道本宮道、周辺の里山の風景など、熊野にある美しい自然や文化を写真に収めて頂きます。

開催日	10月8日(土)～10月10日(月・祝)
参加料	Aプラン(2泊6食付) 28,000円 Bプラン(宿泊無し、昼2食付) 12,000円

- 定 員:40名(スナップコース20名、風景コース20名)(要申込・先着順)
 - 場 所:熊野市
 - 講 師:スナップコース:清水重蔵氏(日本写真家協会会員・新潟県写真家協会会員・日本写真家連盟講師)
風景コース:杉本恭子氏(日本写真家協会会員・キヤノンEOS学園講師など、その他講師や審査員として活躍)
- *詳細は熊野古道センターまでお問合せ下さい。



9/15(木) 午後5時

三重県立熊野古道センター10周年記念 **熊野古道フォトコンテスト** 作品募集中!

応募締切 平成28年12月1日(木) 当日消印有効

応募方法、その他詳細は、三重県立熊野古道センターのホームページでご確認ください。

和歌山県 **世界遺産センター** からのお知らせ

真夏の厳しい日差しも和らぎ、秋の気配が感じられる季節となりました。7月8日も熊野古道へ国内外から多くの方がお見えになり、当センターもご利用いただいております。夏休み期間には、一般・大学生の方対象に「世界遺産ゼミ」、小中高生の方対象に「世界遺産で自由研究・総合学習に挑戦」を実施しました。また、7月8日には下記のように多数の団体の皆様にご参加いただきました。世界遺産は顕著な普遍的価値を持ち、「人類共通の宝物」といわれます。世界遺産を通して人々が交流し、文化や価値観の多様性を認識し合うことで、平和へつなげることも世界遺産の大切な役割の一つです。その世界遺産の一つ「紀伊山地の霊場と参詣道」の「良好な保全」及び「適切な活用」が円滑に進むよう当センターでは、世界遺産セミナーを開催しています。7月開催の第2回世界遺産セミナーでは、「紀伊山地の霊場への参詣道～なぜ追加登録だったのか～」について講演を行い、多数のご参加をいただきました。また、9月からは次世代育成事業として、本年度は和歌山県下の小中高23校を対象に世界遺産学習を実施します。

10月11日には下記のような日程で環境保全トレッキングを実施する予定ですので是非ご参加下さい!!
※保全活動・世界遺産セミナーについては、和歌山県世界遺産センター(0735-42-1044)までお問い合わせください。

平成28年度 **環境保全トレッキング(予定)**

平成28年 10/1(土) 場 所:高野女人道	平成28年 11/19(土) 場 所:大辺路長井坂	平成28年6月～8月の道普請参加団体(敬称略) 紀陽銀行、即応自衛官 セールスフォース・ドットコム
-----------------------------------	-------------------------------------	---

お問い合わせ先 和歌山県観光振興課 TEL.073-441-2424

参詣道保全活動(道普請)及び世界遺産セミナーに関するお問い合わせは 和歌山県世界遺産センター TEL.0735-42-1044 までお願いいたします。
住所:和歌山県田辺市本宮町本宮100-1 FAX:0735-42-1560 E-mail:e0624002@pref.wakayama.lg.jp

伊勢和紙による写真展 **「彩 Irodori」**



熊野古道中辺路沿いの景色や、熊野地方の自然、祭りの風景を写真で紹介いたします。

日 時:12月10日(土)～12月25日(日)
場 所:展示棟ホール
入 場 料:無料
協 力:世界遺産熊野本宮館

企画展 2 **「クマノを描く」展**

三重県洋画協会展20回開催を記念し、熊野古道やその周辺史跡、東紀州地域の名勝地などを描いた洋画の作品展を開催します。

会 期:10月29日(土)～12月4日(日)
午前9時～午後5時
入 場 料:無料
場 所:企画展示室・特別展示室
共 催:NPO法人 三重県洋画協会

特別展示室 企画展 **尾鷲市曾根郷土資料館 館蔵品展**

郷土の歴史と暮らしを伝える尾鷲市曾根郷土資料館で所蔵されている資料を展示します。

会 期:9月3日(土)～10月9日(日)
時 間:午前10時～午後5時
入 場 料:無料
場 所:特別展示室

ギャラリートークを開催します。

貴重な資料について学んでみませんか。

日 時:9月11日(日)午後1時30分～
入 場 料:無料
定 員:20名程度(事前申込不要)
場 所:特別展示室
講 師:森口啓男氏(曾根郷土資料館館長)

講座・講演

10/30(日) 演題「近世文人が見た熊野古道伊勢路」

熊野詣でや西国三十三所観音巡礼の道として多くの旅人が歩いた熊野古道伊勢路。本講演会では、近世に文人が記した日記や俳句などから当時の伊勢路の様子をお話しいたします。

時 間:午後1時30分～午後3時
場 所:交流棟大ホール
入 場 料:無料



定 員:150名(要申込・先着順)
講 師:林雅彦氏(明治大学名誉教授、国際熊野学会代表)
受 付:9月30日(金)～10月27日(木)

11/12(土) 映画「ローマの休日」上映会

ローマを舞台に、ヨーロッパの王女とアメリカ人新聞記者が繰り広げるたった1日のラブストーリーを描いた作品、『ローマの休日』(1953年/アメリカ)を上映します。(解説・座談会もあります。)

時 間:午後1時30分～4時
参 加 料:無料
定 員:80名(要申込・先着順)



場 所:映像ホール
解 説:田中忍氏(三重映画フェスティバル実行委員会会長)
受 付:10月12日(水)～11月11日(金)

体験学習

11/5(土) 自然学校「熊野の植物を学ぶ～樹木編」

熊野地域に自生する植物について総合的に学ぶ自然学校を開催します。第3回目は樹木編で、樹木(ツル植物を含む)の分類や生態について学びます。

時 間:午前10時～正午
場 所:紀北町三浦
参 加 料:500円(保険料、資料代含む)

定 員:15名(要申込・応募多数の場合抽選)
講 師:橋本博(熊野古道センター職員、樹木医)
受 付:10月5日(水)～10月29日(土)

東紀州の四季を味わう料理教室

東紀州の旬の食材や特産品を使った大人気の料理教室です。季節に合ったレシピを紹介します。調理のコツや裏ワザだけでなく、東紀州の食材について学べるのもこの教室の魅力です。楽しく学んだ後は、みんなで美味しくいただきます。

時 間:午前10時～午後1時
参 加 料:2,000円
定 員:24名(要申込・応募多数の場合抽選)
場 所:体験学習室
講 師:村林新吾氏(三重県立高校食育調理科講師)
受 付:①10月13日(木)～11月6日(日)
②11月18日(金)～12月11日(日)

日曜わくわくものづくり体験教室

東紀州で活躍中の職人や芸家を講師に迎えて、毎週日曜日に開催している体験教室です。事前予約不要で、小さいお子様から大人まで気軽に楽しんでいただけます。

時 間:午後1時～3時受付
参 加 料:100円～(※体験によって異なります)
場 所:交流棟ロビー
講 師:大形弥生氏、村川実氏、竹内健悟氏、中井智章氏、吉田誠人氏
熊野古道センター職員



詳しくは熊野古道センターHPでご確認ください。

新しい古道の歩き方

10/2(日) 「育生町で秋の味覚を味わう旅」

天空の集落といわれる育生町粉所地区を散策し、日暮時を越えて神川町へ向かうツアーを開催します。歴史を感じながら、古道歩きと育生町で収穫された秋の味覚を満喫していただきます。

時 間:午前9時30分～午後14時30分
場 所:熊野市育生町
参 加 料:2,000円(お弁当、おみやげ付き)
※別途バス乗車代400円

定 員:15名(要申込・応募多数の場合抽選)
ガイ 導:有木保氏(育生地区地域まちづくり協議会会長、育生町観光特産部代表)
受 付:～9月25日(日)

10/22(土) 「古の道～尾鷲道トレッキング～」

尾鷲市と大台ヶ原を結ぶ唯一の登山道「尾鷲道」を歩くトレッキングを開催します。

時 間:午前4時～午後5時
参 加 料:5,000円(バス送迎代、保険料)
定 員:20名(要申込・応募多数の場合抽選)



場 所:奈良県大台ヶ原～尾鷲道～尾鷲市古和谷
対 象:登山経験者(連続歩行10時間、歩行距離24kmの登山が出来る方)
受 付:～9月20日(火)

受付方法
・往復ハガキ(必要事項を明記の上、9月20日必着)
・往復ハガキの裏に住所、氏名、年齢、性別、電話番号と最近3年間の主な山行経歴を明記。
・返信ハガキの表には、応募者の住所、氏名を明記。
・1枚のハガキにつき2名まで申込み可能。その場合は、2名分の必要事項を明記。

三重県立熊野古道センター開館10周年記念 **「熊野古道伊勢路踏破ウォーク～いざ聖地熊野へ～」**

三重県立熊野古道センター開館10周年を記念して、熊野古道伊勢路の魅力や世界遺産の価値を再認識していただくために、伊勢路の起点田丸から熊野三山のひとつ熊野本宮大社までを6日間に分け踏破ウォークを開催します。海と山が織りなす美しい伊勢路の魅力を体感しましょう。

開催日	第1回 田丸城跡～瀧原宮……………平成29年1月 7日(土)
	第2回 瀧原宮～紀伊長島……………平成29年1月14日(土)
	第3回 紀伊長島～熊野古道センター……………平成29年1月21日(土)
	第4回 熊野古道センター～熊野市新鹿……………平成29年2月25日(土)
	第5回 熊野市新鹿～熊野市紀和町後地……………平成29年3月 4日(土)
	第6回 熊野市紀和町後地～熊野本宮大社……………平成29年3月11日(土)

参加料	前半部 5,000円(第1回～第3回) 後半部 5,000円(第4回～第6回)	定 員	前半部 25名 後半部 25名
-----	--	-----	--------------------

受付 11月1日(火)～11月30日(水) 受付方法 往復ハガキ

*その他詳細については11月以降、三重県立熊野古道センターのホームページをご覧ください。お問い合わせは電話にてお問合せください。

交流イベント

10/19(水) 秋の風が届ける癒しの響き

ワンコインコンサート
時 間:午前11時30分～午後12時30分 定 員:200名
参 加 料:500円(※お食事割引 特典付き)
場 所:交流棟大ホール
出 演 者:村治奏一氏(クラシックギター奏者)

楽しいトークを交えながら短めの曲で、1時間を気楽に過ごしていただくカジュアルコンサート。ランチタイム前のひとときをお楽しみください。



※内容は変更になる場合があります。
〈お申込み・お問い合わせは、お電話か直接熊野古道センターへどうぞ! TEL:0597-25-2666〉